

高 2023 级第一次教学质量诊断性考试  
日语参考答案

## 一、听力

1. B 2. B 3. B 4. B 5. C 6. B 7. B 8. A 9. A 10. C 11. B 12. B 13. C 14. B 15. C

## 二、单选

16. A 17. B 18. A 19. D 20. A 21. C 22. C 23. B 24. B 25. A  
26. C 27. C 28. B 29. A 30. A 31. B 32. B 33. A 34. A 35. A  
36. A 37. C 38. C 39. A 40. A 41. C 42. B 43. A 44. A 45. C

## 三、阅读理解

46. C 47. C 48. B 49. B 50. D 51. B 52. D 53. B 54. C 55. B  
56. B 57. C 58. B 59. B 60. B 61. B 62. C 63. B 64. A 65. A

## 四、完型选择

66. B 67. A 68. A 69. B 70. A 71. D 72. B 73. A 74. B 75. A

## 五、书面表达

76. 例文：量子デバイド：脅威か、それとも協力への契機か

2025 年、現実のものとなりつつある量子インターネットは、確かに「量子デバイド」という深刻な課題を投げかけている。しかし私は、この課題は新たな国際協力への強力な契機となりうると考える。

確かに、この技術格差は国際社会の不安定要因となりえる。安全保障や経済競争力の面で、国家間の対立を深める可能性は否定できない。しかし歴史を振り返れば、人類は核エネルギーや宇宙開発など、危険性を内包する技術でさえ、国際的なルールや協力体制を構築することで管理してきた。

重要なのは、量子技術の持つ破壊的な可能性を「共有すべき脅威」と認識することである。例えば、気候変動問題のように、一国だけでは解決できない地球規模の課題として捉えれば、技術先進国と途上国が知恵とリソースを出し合う必然性が生まれる。量子技術の平和利用や倫理基準に関する国際的な枠組みを、今から共同で設計すべきである。

「デバイド」は所与の運命ではない。人類の英知によって「協力」へと転換できる。量子時代の幕開けは、分断ではなく、より強固なグローバルガバナンスの構築を目指す好機なのである。

(字数：348字)

听力原材料：

(一) 短对话

1. 男：明日のコンサート、行ける？

女：あ、明日は図書館でレポートをまとめなきゃいけないんだ。残念だけど、行けないわ。

男：そう啊？ ちょっと残念だね。

2. 女：すみません、この辞書、いくらですか？

男：これは定価2,800円ですが、今セール中で10%オフですよ。

女：あ、そうですか。じゃ、これをください。

3. 男：お母さん、晩ごはんは何にしましたか？

女：冷蔵庫に魚があったから、刺身にしたわ。それに、野菜サラダも作ったよ。

男：いいね！ 刺身が食べたかった！

4. 女：田中さん、次の授業は何時からですか？ 忘れちゃった。

男：午後1時からだよ。あと15分あるから、ゆっくり行こう。

女：ありがとう！ 急いでたわ。

5. 男：休みの日に何を予定？

女：友達と一緒に山へハイキングに行くつもりだ。天気がいいといいな。

男：いいね！ 注意してね。

6. 女：この映画、見たことある？

男：うん、先週見たよ。ストーリーが面白くて、感動した。

女：そう？ じゃ、私も見てみよう。

(二) 长对话和短文独白 (3段, 每段3题)

第一段长对话 听力原材料

男：佐藤さん、来月の旅行、計画はまだですか？

女：うん、ちょうど考えているところだよ。行きたい場所は沖縄なんだけど、費用が心配だわ。

男：沖縄はいいね！ 海がきれいだし。費用は、飛行機代とホテル代を合わせて、一泊二日だったら3万円くらいで足りるよ。

女：え？ そんなに安いのか？ 私は5万円くらいかかると思っていた。

男：今はオフシーズンだから、割引が多いんだ。もし、フリーパスを買えば、観光地の入場料も節約できるよ。

女：そう？ 那太好了！ じゃ、一緒に行かない？

男：いい啊！私も沖縄に行きたかった。で、何月何日に行く？

女：15日から16日にしようかな。休みが取れるから。

男：OK！それでは、飛行機のチケットを今から予約しよう。

### 第二段长对话 听力原材料

女：田中先生、この論文、今度の締め切りはいつですか？

男：来週の金曜日までに提出してください。大丈夫？

女：うーん、資料がまだ足りなくて、少し心配です。図書館に行ったけど、必要な本が貸し出し中だったんです。

男：そう？那、図書館のオンライン資料を検索してみた？あるいは、他の大学の図書館を利用することもできるよ。

女：オンライン資料？そうだね、試してみます。あと、論文の構成についても質問があります。

男：明日の午後、私は研究室にいるから、その時に来てください。詳しく話しましょう。

女：ありがとうございます！助かります。

男：どういたしまして。頑張ってください。

### 第三段短文独白对话

私は高校三年生の山田です。私の故郷は北海道の小さな町で、冬はとても寒くて雪がたくさん降ります。小さい時から、私は雪景色が大好きで、毎年冬になると、友達と一緒に雪だるまを作ったり、スキーをしたりしていました。

中学三年生の時、一回大きな雪が降りました。雪の厚さが1メートル以上になり、学校が休みになりました。私は友達の中田さんと一緒に家の近くの公園に行き、雪の洞窟を作りました。洞窟の中で話をしたり、お菓子を食べたりして、とても楽しかったです。その経験は今でも忘れられません。

今は高校生活が忙しく、スキーをする時間が少なくなりました。けれど、冬になると、故郷の雪景色を思い出します。将来、大学を卒業したら、故郷に戻って、雪と関わる仕事をしたいと思っています。たとえば、スキー場のインストラクターになるか、雪景色の写真を撮る写真家になるのが夢です。